

平成 22 年（2010 年） 6 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（１日目）

平成 22 年 6 月 11 日（金）

割当時間(答弁を除く) { 自民・無所属連合 70 分
公 明 党 35 分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	屋 良 栄 作 (自民・無所属 連合)	1 普天間飛行 場移設問題に ついて	(1) 5月28日に共同発表された日米合意につ いての見解を伺う (2) 昨年の総選挙で熱狂的な支持を得て、政権 について鳩山内閣が6月2日に辞意を表明 し退陣した。鳩山内閣の評価について伺う。 その功罪を問う (3) 6月8日に発足した菅内閣であるが、普天 間問題については、前政権を踏襲するとし、 参院選前に深入りしたくない姿勢を感じる。 新内閣に対する要望や苦言はないか伺う (4) 旧与党である自民党、公明党、現与党であ る民主党の沖縄県連(県本部)は、沖縄の立 場から主張し行動しているので、党本部とは デリケートな関係にあると思われるが、沖縄 の立場に軸足を置く各党県連の政治判断に ついての見解を求める (5) この問題について、沖縄の政党政派がオー ル沖縄で一枚岩になれば、追い込まれるのは 日米両政府であると考え。見解を伺う (6) 翁長市長は、県市長会会長であり、県内の 首長と心をつなげて政府に向き合い、行動 して欲しいが、見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(7) 沖縄県選出の下地幹郎代議士が、5月までに決着できなければ、6月1日にバッジを外すと国会で発言したが、鳩山内閣の決着の定義は連立与党・地元・米国との合意という三位一体的なものだったと理解している。下地代議士発言と決着についての見解を伺う (8) 沖縄県政の最高責任者である仲井真知事の発言に注目が集まっているが、知事に対して明確に県内移設「NO」という意思表示をするよう促すべきだと考えるが市長の見解を伺う
		2 口蹄疫問題について	宮崎県では4月20日より、口蹄疫の発生が確認され今や30万頭以上の家畜の殺処分が決定し、実施されているという非常事態となっている (1) 口蹄疫とは、どういうもので、人体に影響があるのか伺う (2) 口蹄疫が沖縄（特に本島）で発生した際に考えられる本市への影響を伺う (3) 本市の現状と対策はどうなっているか伺う (4) 県や国に対しての不満や要望等があるか伺う (5) 口蹄疫発生後、担当大臣や政務官が外遊したり、現地入りが遅かった等、初動態勢の遅れが被害を拡大させたと指摘されているが、見解を伺う (6) 国際連合食糧農業機関（FAO）の協力申し出を政府は断ったようだが理解に苦しむ。見解を伺う (7) 本県にとって宮崎県は、戦時中疎開で大変お世話になったことで特別な関係にある。また、本市と日南市は姉妹都市でもある。支援について積極的に行うべきと考えるが、見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 子ども手当について 4 沖縄セルラースタジアム那覇の活性化について	(1) 昨年の総選挙期間中、子ども手当の財源を問われた民主党は、埋蔵金で対処できると豪語してきたが、実際には、事業仕分けでも思うように捻出できず、子ども手当のマニフェスト通りの満額支給が危ぶまれている。国債を発行して、それを充てるなら、将来の子ども達の負担になるので絶対にやるべきではないとの橋下大阪府知事の指摘もある。今後財源の見込が立たない場合、この政策は当然変更すべきと考えるが、見解を伺う (2) 三重県松阪市長が昨年来、子ども手当の財源があれば、保育施設の整備等待機児童解消に大きな効果があると語っている。昨今、認可外保育園と保育ママ制度をミックスした制度等も打ち出されているが、現物支給の考え方についての見解を伺う (3) 尼崎市では、タイ人の妻を持つ韓国籍の住民が、外国に居る養子553人、実子1人の合計554人分の子ども手当を要求したようだが、本市として類似のケースが起きたらどう対処するか。また、これは制度そのものの欠陥であると考えているが、見解を伺う (4) 子ども手当の導入で、年少扶養控除が廃止された訳だが、逆に負担が増えるケースがあるのか伺う。特に年収の少ない家庭に影響があれば、ゆゆしきことと考えるがどうなっているのか伺う (1) 那覇市営奥武山体育施設活性化検討委員会の進捗状況はどうなっているか伺う (2) 球場の今年度のスケジュールの埋まり具合はどうなっているか。その中に経済や観光の振興や活性化につながる事業はあるか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) イベント業者から、機材搬入する際、本スタジアムが使い勝手が良くないとのクレームが出ているが認識しているか。見解及びその解決策について伺う (4) クレームの1つに駐車場が少ないというものがある。費用対効果や物理的な面で、かなり厳しいと考えるが見解を伺う (5) 次年度のイベントセールスは今から行うべきだが、スーパースターのコンサートなどの実現の見込みはどうか伺う (6) プロ野球の公式戦が毎年継続的に行われるようにすべきと考えるが、見解を伺う (7) (6)に関連して、オールスター戦も誘致すべきと考えるが、見解と意気込みを伺う (8) 来るサッカーワールドカップの日本代表戦のパブリックビューイングを実現できないか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（1日目） 平成22年6月11日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	高 良 正 幸 (自民・無所属 連合)	1 医療行政について	国保の財政赤字問題について (1) 平成20年度の医療制度改革により、全国的には一定の効果が得られたものの、我が沖縄県では逆に悪化している。その原因を伺う (2) 以前の退職交付金と前期高齢者交付金の相違を伺う (3) 特別調整交付金による補填の効果を伺う (4) 翁長市長が沖縄県市長会会長として要望書を厚生労働大臣及び県選出国會議員に提出要請している。その後の経緯、進捗状況を伺う (5) それについての市長の見解を伺う
		2 教育行政について	(1) 小中一貫教育について ① その目的と統廃合との違いについて伺う ② モデル校選定について伺う ③ 現在の進捗状況について伺う ④ 神原小中一貫教育校推進協議会について伺う (2) 全国学力テストについて ① 平成22年度学力調査の目的と前年度と今年度の相違点を伺う ② 悉皆調査から抽式調査及び希望利用方式に変更した理由と内容を伺う ③ サンプルング調査について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 協働のまち づくりについ て	小学校区コミュニティモデル事業について (1) この事業の活動目的を伺う (2) モデル地域の選定と選定地域について伺う (3) 今後の予定と事業経費について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 22 年 6 月 11 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	與 儀 實 司 (自民・無所属 連合)	1 新庁舎建設 について	新庁舎は那覇市のシンボルとして、また、長く使い続ける市民の大切な財産であるが、以下について伺う (1) 新庁舎の特徴、そして配慮した点はどのような事があげられるか伺う (2) 新庁舎建設の現在の進捗状況を伺う (3) 新庁舎建設工事の発注方法及び、落札方式について伺う
		2 災害対策に について	(1) 先ごろ（5月16日）の大雨により発生した土砂災害について本市の対応について伺う (2) 識名の土砂災害に対する今後の本市の対応について伺う (3) 応急対策とはどこまでをいうのか伺う (4) 本市には、今回の識名と同様に危険な区域（急傾斜地など）は何か所あるか、そしてどのような対策、対応を考えているか伺う
		3 収賄事件に について	(1) 去る1月に発覚した収賄事件は、いまだに記憶に残るほどの衝撃を受けた不祥事であった。本員はこの事件により、失った市民の信頼回復に向けて職員一丸となって服務規律の確保及び、綱紀粛正の徹底に取り組む必要があると考える 2月議会において、「那覇市収賄事件調査・再発防止委員会」を設置して再発防止に向けた具体策の検討に取り組むとのことであったが、その後どうなったかを伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 公務員は、全体の奉仕者であり、市民からは常に高い倫理性が求められていることは言うまでもない。今回の事件の最大の要因が元職員の公務員倫理の欠如にあるとしても、個人だけの問題にとどめず、組織全体の問題として考える時に、市長をはじめ関係職員の責任についてどのように考えているか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 22 年 6 月 11 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	大 浜 美早江 (公 明 党)	1 女性の健康 支援について 2 福祉行政に ついて 3 子どもをと りまく環境リ スクへの対策 について	(1) 子宮頸がん予防ワクチンについて 本市内におけるワクチンの接種状況（実施医 療機関数、接種人数）を伺う (2) HPV検査について ① 全国において細胞診とHPV検査を併 用実施している自治体数及びその状況を 伺う ② 費用対効果と「より精度の高い予防検 診」との観点から、HPV併用検査の導入 について本市の見解を伺う。また医師会の 反応はどうか (1) 改正児童扶養手当法について ① 今回の改正の概要を伺う ② 本市における該当者数と周知方法及び 今後のスケジュールを伺う (2) 宅老所について 宅老所の概要及び本市における現状と課 題を伺う シックスクール、シックハウス症候群など、化 学物質が子どもに与える影響について (1) 本市の認識を伺う (2) 学校及び保育園などにおける児童生徒の 実態はどうか (3) 学校保健安全法に基づくこれまでの調査 結果と今後の計画について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 発達障害について	発達障害のある児童生徒のためのマルチメディアデイジー教科書及び図書について (1) 発達障害などで“読み”が困難な児童生徒の現状と対応について伺う (2) デイジー教科書及び図書の活用について本市の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（1日目） 平成22年6月11日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 国保行政について 2 教育行政について 3 放課後児童クラブについて	2008年度の医療制度改革で導入された前期高齢者交付金（65歳～74歳）が要因で県内市町村国保財政が急激に悪化しているため、翁長市長は厚生労働大臣に沖縄県市長会会長として要請書を提出している 5月10日の衆議院 沖縄及び北方問題に関する特別委員会において、公明党の遠山衆議員議員は、沖縄の特殊事情を考慮し「特別調整交付金と別枠の財政支援措置を講じるよう」質疑をしている。本市としても更に強く国へ要請すべきと思うが今後の取り組みについて伺う 公立小中学校耐震度の現状調査と今後の取り組みについて伺う 放課後児童クラブの内容について伺う (1) 児童クラブが平成21年度39クラブから、平成22年度43クラブになった経緯について伺う (2) 児童クラブの補助対象として、本土とは違い沖縄県では、特別に幼稚園児は補助対象にカウントされてきた。平成21年度は、特例承認されているが、平成22年度と今後の取り組みについて伺う (3) 児童クラブの入所児童数は10人～71人以上の間で区分され、運営補助されている。平成21年度予算1億3,305万円から平成22年度は、1億5,994万円に増額された理由について伺う (4) 公立小学校内の児童クラブの設置数及び専用施設と民間への設置数について伺う (5) 児童クラブ専用施設の拡充について伺う (6) 民間での児童クラブ運営に他市では補助を出しているが、本市でも家賃補助は可能なのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 保育行政について	(7) 公立幼稚園預かり保育の設置状況は36校中31校に設置されている。全幼稚園に設置することであったが、今後の取り組みについて伺う (1) 認可保育園の老朽化に伴う建替計画及び今後の取り組みについて伺う (2) 認可外保育園の認可化推進への取り組みについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長